

低濃度 PCB 汚染廃電気機器等の無害化処理認定申請について (関電ジオレ株式会社 / 兵庫県)



環境省は、下記の企業から低濃度ポリ塩化ビフェニル(以下、PCB という)汚染廃電気機器等の無害化処理認定の申請を受け、平成 25 年 1 月 31 日付けでその告示を行うとともに、申請書等の縦覧について公表しました。(縦覧期間:平成 25 年 2 月 27 日まで)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和 45 年法律 137 号)の規定に基づき、低濃度 PCB 汚染廃電気機器等について高度な技術を用いた無害化処理を行い、又は行おうとする者は、環境大臣の認定を受けることができます。また、環境大臣は、認定の申請があった場合には、申請に係る事項等について告示し、申請書等を告示の日から 1 ヶ月間公衆の縦覧に供しなければならないこととされています。

また、同法の規定により、本認定に係る施設の設置に関し利害関係を有する者は、環境大臣に生活環境の保全上の見地からの意見書を提出することができることとされており、当該意見募集についても併せて行うことを公表しました。(意見提出期限:平成 25 年 3 月 13 日まで)

(申請の概要)

申請者の住所、名称、代表者の氏名

兵庫県尼崎市東浜町 1 番地の 1

関電ジオレ株式会社 代表取締役 柴垣 雄一

施設設置場所

兵庫県尼崎市東浜町 1 番 1

施設の種類

廃 PCB 等の焼却施設

処理を行う廃棄物の種類

廃 PCB 等(微量 PCB 汚染絶縁油が廃棄物となったもの、PCB の濃度が 5,000mg/kg 以下のもの。)

当社では、絶縁油中の PCB 分析について多くのお客様からご依頼を頂き、多検体、短納期の体制で行っておりますので、是非お任せ下さい。

資料 2013 年 1 月 31 日付 環境省報道発表資料

衛生技術箇所 五月女欣央